

# アールエス RSウイルス 感染症

症状：発熱、鼻水、せき など

2歳までにほぼ全員の乳幼児が感染し、その後年齢を問わず再感染を起こしやすい感染症です。また、生後6か月未満での初めての感染では重症化しやすいため、注意が必要です。

予防法：手洗い、咳エチケット

RS ウイルス感染症の詳細については、下記の二次元コードからホームページをご覧ください。



◆感染症に関するお問い合わせ  
京都市保健福祉局 医療衛生企画課  
(TEL: 075-746-7200 FAX: 075-222-4062)  
◆発行元 京都市衛生環境研究所 管理課  
(TEL: 075-606-2674 FAX: 075-606-2671)



京都市  
CITY OF KYOTO

